

一般質問 市政を問う!!

9月定例会の一般質問では、15人の議員が26題目にわたり質問しました。
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

質問題目一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると録画中継が見られます。

■ 西村 和子 議員 P.11

- ① 中学校の部活動改革について
- ② 全国学力テストから見える教育環境の課題と改善について

■ 古賀 新悟 議員 P.11

- ① 本市が行うべき平和事業について
- ② 市民の市民プールに対する要求について

■ 八尋 一男 議員 P.12

- ① 防犯カメラ設置推進について

■ 段下 季一郎 議員 P.12

- ① 子どもの権利相談室について
- ② 子育て支援の充実について
- ③ 中学校の制服について
- ④ 犯罪被害者支援条例について

■ 坂口 勝彦 議員 P.13

- ① 本市の少子化対策に向けた結婚支援の取り組みについて

■ 榎木 孝一 議員 P.13

- ① 地域防災計画について
- ② 手話施策推進法について

■ 佐々木 忠孝 議員 P.14

- ① 総合体育館建設の実現について

■ 山本 加奈子 議員 P.14

- ① 予防医療について

■ 宮崎 吉弘 議員 P.14

- ① 学校図書館の読書環境について

■ 前田 倫宏 議員 P.15

- ① 屋内プール施設
- ② 小・中学校の空調設備

■ 辻本 美恵子 議員 P.15

- ① 災害時等要援護者の避難訓練について
- ② 子ども子育て会議について

■ 春口 茜 議員 P.16

- ① 長期休暇中における食のセーフティネット強化について

■ 吉村 陽一 議員 P.16

- ① 小・中学校体育館の空調設備設置について

■ 赤司 祥一 議員 P.16

- ① 市民のシビックプライド・愛着心向上に向けて

■ 田中 允 議員 P.17

- ① 平等寺下村地区の交通混雑の解消について
- ② 天拝坂地区等からの路線バス廃止による交通対策について
- ③ 学校給食の滞納状況について
- ④ 西の都の日本遺産復活に向けて

会派

写真下の()は
所属会派

つくし野→つくし野
市民会議→市民会議
公明党→公明党筑紫野市議団
(-)→会派に所属しない議員

質問の内容に合わせたSDGsアイコンの表記



部活動地域展開



西村 和子
(市議会議員)

地域展開に伴う 方針等の変更は

答 現時点では

変更する予定はない



問 県主催のセミナーにおいて部活動の「地域移行」から「地域展開」へと変更し、方針や計画の変更が示された。であれば、「地域展開」への変更に伴う、本市の方針や計画も変更、もしくは修正されるべきと考えるが。

答 国が取りまとめる「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」において、理念等をより的確に表すため、「地域移行」から「地域展開」に名称の変更をされており、内容が大きく変わったものとは捉え



中学校部活動

ておらず、現時点では変更する予定はない。

問 取りまとめの内容は「移行」から激変し、まちづくりが謳われており、矛盾を感じる。当事者である生徒の希望実現を目指すには、方針や計画の見直しは今しかないと思うが、見解は。

答 方針等は現時点では変更する予定はなく、部活動地域展開実行委員会において、部活動地域移行実施方針に基づき、本市の実情に応じた効率的、かつ適切な地域展開に繋げていきたいと考える。

全国学力テスト

問 女子の理数系の苦手意識は、学校教育で



小学校理科の授業

はないことに起因する課題であるところに課題の大きさと難しさがある。市としても広く庁内で課題を共有し、課題と対策を検討していくことが求められると考えるが、見解は。

答 第3次ちくしの男女共同参画プランに基づき、社会制度・慣行等の見直しに向けた啓発の推進等、社会における無意識な思い込みを解消する取組を実施していくことで、苦手意識の解消につながっていくものと考えている。

市民プール



古賀 新悟
(市議会議員)

市民プールに 対する考えは

答 民間事業者の動向を

踏まえ総合的に検討



問 市民からの市民プール利用の要求はどのような形で寄せられているのか。

答 まちづくりへの提案においては、令和5年度に5件、令和6年度に3件、令和7年度の現時点で3件、スポーツ推進計画策定時のアンケートで体育館に次ぎ、屋内プール整備の要望が多かった。

問 市民プールの存在意義についてどのような考えを持っているのか。

答 他自治体において整備された施設に対し、本市住民の利用を促進することは、慎重である必要がある。

問 他市の市民プールの市外住民の利用料の割り増し分を補助してはどうか。



いるが、多額のランニングコストに加え、維持管理費が高額であるなどの様々な課題があることから、慎重に検討すべきと考えている。

てなすべきことは。

答 戦争の惨禍が二度と繰り返されることのないように、命の尊さ、平和の大切さを継承し、人類共通の願いである世界の恒久平和の実現に努めていくことが肝要であると考えている。

問 「8・8 筑紫平和シンボル継承のつどい」は、本市の事業とすべきでは。

答 戦争の記憶を継承するために地域で始まり語り継がれてきたことを尊重し、地域での取組として継続されていくことに重要な意味があると捉えている。

戦争の残痕と平和の継承

問 非核・平和都市宣言をした本市の平和への思いと、平和に向け



徘徊死対策



八尋 一男
(つくし野)

防犯カメラ設置推進を

答 行政区の設置相談は適宜丁寧に対応する

問 徘徊による死亡者が再発したが、市はどのように思っているか。

答 ご家族・ご親族の皆様に対し、心からお悔やみ申し上げる。防犯カメラの映像は、その活用には一定の制限が課されているが、行方不明者の足取りを追うための重要な手がかりのひとつと考えている。

設置要望に対し容易に対応できる制度設計にすべきでは。

答 令和5年度から行政区からの要望を募った防犯カメラ設置の補助を開始しており、令和7年度は前年度から10台分増額し20台分予算化している。行政区からの設置相談については適宜、丁寧に対応をしていく。

問 市管理の防犯カメラ設置台数は、コミュニケーション運営協議会毎に何台か。

答 二日市が18台、二日市東が13台、山口が4台、御笠が4台、山家が2台、筑紫が2台、筑紫南が7台の計50台。

問 市で予算を確保し、行政区長等からの



家庭用防犯カメラ

答 現時点においては考えていないが、今後の検討課題とする。

問 個人宅設置に対しても防犯カメラ補助金制度を拡充すべきでは。

答 ヤングテレフォンは、不安や悩みを抱える子どもや保護者等に対する相談業務を行っており、現状では相談件数が増加しているため、所管替えについては慎重に検討すべきと考えている。

子ども家庭センター

が中心となっており、子どもの権利を守る取組を進めており、学校や関



宗像市子どもの権利相談室
「ハッピークローバー」

問 生涯学習課のヤングテレフォンを所管替えし「子どもの権利相談室」を設置すべきでは。

子どもの権利



段下 季一郎
(市民会議)

「子どもの権利相談室」設置を

答 子ども家庭センターが取組を進める

係機関団体と連携を図り、子ども条例やセンターの紹介、場合によっては、子どもヘリドモの権利について説明する面談などを行っている。今後の「子ども・若者」を対象とした相談体制の在り方は、関係課と検討していく。

子育て支援の充実を

問 陣痛タクシーは、車内で破水する心配をせずに利用してもらえよう、市が吸水シート等の備品をタクシー会社に提供し、車内のクリーニングが必要になった場合は、クリーニング代を助成する仕組みである。導入すべきでは。

答 導入は、タクシー事業者が行うものになっている。今後、出産

犯罪被害者支援条例の制定を



を控える方々の陣痛時の移動手段を把握しながら、陣痛タクシーへの支援に取り組んでいる他市の状況を調査研究していく。

問 犯罪被害者支援条例を制定すべきでは。

答 本市では、犯罪による被害で悩んでいる人のため、市公式ホームページで各種相談先や関係機関を紹介するなど取組をおこなっており、条例制定は現時点では考えていないが、近隣自治体等の動向を注視していく。



本会議と委員会の会議録閲覧はこちらから

※ 9月定例会会議録は令和7年11月中旬以降に閲覧可能となります。



本会議会議録



委員会会議録

結婚支援



坂口 勝彦
(公明党)

交付金を活用し結婚支援を

答 現在の取組を継続する

問 未婚率や婚姻件数の推移と少子化との関係について、どのように分析しているか。

答 本市の未婚率の統計データからも男女ともに未婚化と晩婚化が進んでいることが伺え、少子化に影響をあたえる要因のひとつと分析している。

問 他自治体では、独自に婚活イベント等を導入して成果を上げているが、本市の現状の取組や課題は。

答 市単独での取組はないが、福岡県出会い・結婚応援事業事務局による市町村連携イベントへの協力の他、市内事業者等に対する

出会い・結婚応援団体の登録推奨などに取り組んでいる。課題は、福岡県の取組がまだ多くの方には知られていないのではないかと考える。

問 地域少子化対策重点推進交付金を活用し、結婚支援重点推進事業を取り組んでは。

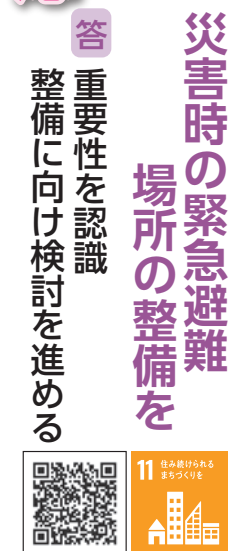
答 市単独で行うには規模も小さいため、まずは、現在の取組を継続しながら福岡県とともに、結婚を考えるきっかけづくりや出会いのバックアップに取り組んでいく。

問 市単独で行うには規模も小さいため、まずは、現在の取組を継続しながら福岡県とともに、結婚を考えるきっかけづくりや出会いのバックアップに取り組んでいく。

答 市単独で行うには規模も小さいため、まずは、現在の取組を継続しながら福岡県とともに、結婚を考えるきっかけづくりや出会いのバックアップに取り組んでいく。



災害への対応



榎木 孝一
(つくし野)

災害時の緊急避難場所の整備を

答 重要性を認識整備に向け検討を進める

問 災害の危険から命を守るため、緊急的に避難する場所の確保は、全市民、特に高齢者、障がい者、子ども、妊婦等にとり切実な課題である。地震や土石流・地すべりなど種別に応じた緊急避難場所指定等の整備が不十分では。

急避難場所の重要性は一層高まっているものと認識している。指定の箇所はあるが、今後も災害種別や地域の特性に応じた避難場所の指定など整備について検討を進めていく。

手話施策推進法

問 手話に関する専門人材の養成・確保など、手話に関する施策を総合的に策定・実施する責務を有するとなった。本市の課題は。

答 手話施策推進法の制定により、多様な場面で手話通訳が求められることが予想され、人材の不足が懸念される。基礎的な技能習得が目標の手話奉仕員養成講座を、より多くの市民が受講し、修了できるよう、開催方法の検討を進め、人材確保

答 全国各地において甚大な被害をもたらす自然災害が多発しており、災害から市民の生命を守るための指定緊



に努め、ボランティア団体と協働し、子どもをはじめ幅広い世代に向け、手話の習得につながるような取組を展開したい。



問 9月23日が手話の日とされた。趣旨にふさわしい行事の実施方針は。

答 市広報やSNSを通して「手話の日」を広く浸透させることや、市民図書館において、手話や聴覚障がいに関する図書の紹介及び啓発の特設コーナーを設けている。

今後、手話に関する理解と関心を深める取組を進める。

インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

筑紫野市議会

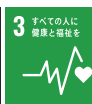
検索



総合体育館



佐々木 忠孝
(一)



一体的なスポーツ施設の整備を

答 早期実現に向け検討を進める

問 利便性の良い場所に、総合体育館を中心とした一体的なスポーツ施設の整備を目指すべきでは。

問 スポーツ施設の早期実現について、市長の見解は。

答 現在、スポーツ推進審議会の意見を踏まえて「スポーツ施設整備基本構想」を策定中であり、この構想において今後の本市のスポーツ施設整備の方針等を定めることとなる。策定後に候補地の選定と併せて、事業費の財政上の検証等を行いつつ、必要なスポーツ施設の整備を検討していきたいと考えている。

市長 第七次総合計画の重点施策として「豊かな心と絆を育むスポーツの振興」を掲げており、その実現に向けては、市民のニーズに応じるべく総合体育館を中心とした一体的なスポーツ施設の整備が重要であると考えている。「スポーツ施設整備基本構想」策定後には、その内容を踏まえ、市民の皆様や議会のご理解とご協力を頂きながら、最適な候補地の選定や事業規模等を確定し、早期実現に向けて検討を進めていきたいと考えている。

予防医療



山本 加奈子
(公明党)



子宮頸がんHPV検査の予定は

答 国県の体制整備の動向を注視し調査研究

問 国は5月、一次予防でもあるプレコンセプションケア「推進5か年計画」を策定した。福岡県は、全国初のプレコンセプションケアセンターを設置したが市の見解と取組は。

接種もインターネット申請ができないか。

答 定期接種で事前申請が必要なものはインターネットで申請ができるよう、手法の検討やシステム環境の整備を進めていく。

答 体と心、性の健康を考えるヘルスケアであり結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくりや機運を醸成する重要な取組。国の動向を注視し県の取組に協力していく。若者世代へのチラシ配布に加えSNSを活用した啓発も検討していく。

問 昨年度から、子宮頸がん予防としてHPV感染の有無を調べる検査を自治体が行う公的検査として、導入できるようになったが、本市の導入予定は。

答 検査機関の体制整備や検査の精度等、様々な課題があるため、市民にとって有益な検査となるよう国県の体制整備の動向を注視し、先進事例を調査・研究していく。

学校図書環境



宮崎 吉弘
(公明党)



図書標準への取組は

答 今後も予算の確保を行っていく

問 こどもの読書によってどのような効果があると考えているか。

答 子どもたちの豊かな成長に向けて、読書活動は重要であると認識している。

問 学校図書館の蔵書に対して、子どもたちの満足度は。

答 新たに購入する図書の選定に当たっては、児童生徒から「読みたい本のリクエスト」をとり選定時の参考にすると、子どもたちが図書館の蔵書に興味を持ってもらえるような工夫に努めている。

問 廃棄図書の選書はどのようにしているのか。

答 各学校に配置している図書司書を中心に、学校で行っているが、学校図書コーディネーターの各学校への巡回により実施方法にばらつきがあることが分かったため、マニュアルを作成し、廃棄図書選書の統一化と効率化を図っている。

問 近年の物価高騰のことを考えると更なる学校図書購入措置交付金の活用が必要では。

答 今後も学校図書館図書標準達成に向け、予算の確保を図っていく。



問 带状疱疹ワクチン



@FUKUOKAPRECON

Instagram

学校の空調整備



前田 倫宏
(つくし野)

早急に体育館の 空調整備を

答 補正予算も視野に
前倒しして取り組む



問 体育館・武道場の授業や部活動等で、中止や短縮などの影響が出ている。熱中症対策は、大型扇風機等の使用等であるが、それで抜本的な改善が見込まれるのか。武道場も空調整備を検討すべきと考えるが、見解は。

までに市内全ての小中学校の体育館に空調を設置するのか。子ども達の安全面や避難所の役割を果たす機能として、早急に空調整備すべきでは。

市長 補正予算も視野に、前倒しで取り組むよう指示している。スケジューリングはモデル校の調査後、検討してお示しする。各年度2校といった悠長なことではなく、可能な限り早期に小中学校全校への体育館空調の設置が完了するよう取り組んでいきたいと考えている。

答 抜本的な改善につながるものではない。武道場も含めた空調整備に向け検討している。

問 体育館の空調設備で、筑紫地区と比較した場合の整備状況は。

答 大野城市・太宰府市が令和6・7年度に設置を進めている。那珂川市が8・9年度、春日市は9・10年度に設置予定である。

問 筑紫地区の中で一番遅いと考える。いつ



筑紫野中学校体育館

プール施設

問 市内に屋内プール施設がないことから、市民は他自治体のプール施設を利用しての実態があり、暫定措置として、料金助成制度を導入できないか。

答 料金助成制度は、当該自治体や住民の理解を得る必要がある事など課題も多く、困難であると考えている。今後、小学校プール授業の民間委託の方針を示すことで、民間事業者の参入意欲に繋がるものと考えている。その動向を踏まえ、民間事業者が有する専門的な知識などを視野に入れ、総合的に検討していく。



当事者の参加



辻本 美恵子
(市民会議)

子ども・子育て 会議の増員を

答 必要に応じて増員も
検討していく



問 子ども・若者の意見を聴くことは重要と認識し課題と捉えているので、その手法について研究し登用についても検討したいとの事だが、いつ頃をめどとして検討されるのか。

答 令和8年度中に子ども・若者等の新たな委員を登用することを検討し政策への反映に繋がるよう努めたい。

問 「子どもまんなか社会」を実現するために、子ども・若者の最善の利益を考えながら政策立案を行う時、どのような取り組みを考えておられるのか。

市長 先進自治体の取り組みを踏まえ、子ども・若者等の当事者の意見反映に必要な措置についても検討していく。高校生との懇談会



子ども家庭庁発行の報告書

避難計画に基づく 避難訓練の取組

問 支援が必要な方を想定した避難訓練が「避難計画に基づいて実施」と明確に示すことで、避難計画作成への理解が進むのではないかと。市として避難訓練をモデル的に実施し

てはどうか。

答 要支援者や地域の支援者が主体となって取り組んで頂けるよう、個別避難計画の策定内容により必要に応じて支援を行っていききたい。

問 今年度から、コミュニティ運営協議会や自治会でこの情報を活用し、避難計画を確認する避難訓練をすることができると理解してよいのか。

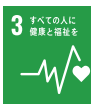
答 再度、登録申し出のあった要援護者の情報について順次地域に提供する予定で、地域での訓練に活用いただきたい。



夏休みの食事



春口 茜
(市民会議)



制度として検討する考えは

答 子どもたちの声を拾えるよう努める

問 給食が止まる長期休暇中に栄養と見守りの空白が生じている。このことを児童福祉法や筑紫野市子ども条例の理念に照らして、子どもの権利の保障や検証についてどう示すのか。

答 子どもの権利については、当然守られるべきものと考えているため、支援を必要とする子どもたちに応じた適切な支援・助言等で、権利の保障を行っている。

問 他自治体の先進事例を調査・参考にし、子どもの食のセーフティネットを制度として検討する考えはあるか。



答 総体的な支援となる「子どもの食のセーフティネット」については、他自治体の先進事例を調査研究する。一方で、こども家庭センター等の関わりがなく、食の支援を必要とする子ども達がいることも否定できないため子どもの貧困対策に関わる関係課と連携を図り、こども家庭センターの社会福祉士等の資格を有する相談員が、子ども食堂などの地域の支援の場を訪問し、子どもたちの声を拾えるように努めていく。

体育館エアコン



吉村 陽一
(市民会議)



小・中学校体育館にエアコンを

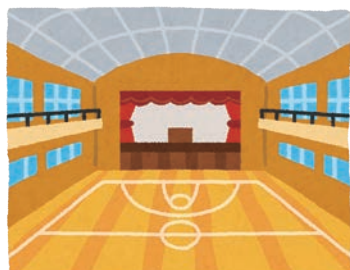
答 重要な課題、可能な限り前倒しで進める

問 子どもの心身の発達や教育課題を踏まえ早急に体育館に空調設備を設置すべきと考えが市の見解は。

答 緊急に進めるべき重要な課題として可能な限り前倒しで進めていきたいと考えている。

問 実際に夏の体育館に行き状況を体感したとのことだが、率直な感想を伺う。

答 今夏の体育館は窓を開けてもなお蒸し暑く、大人でも長時間の運動は困難であると感じた。空調設備の早期整備の必要性を痛感した。



問 過大規模校や工事により運動場が使えないような教育課題を抱える学校から設置をするべきではないかと考えるが市の見解は。

答 各学校の状況をしっかりと踏まえたうえで、避難所としての地域バランスも考慮しながら、全市的なスケジュールを組んでいきたいと考えている。

市の歌と駅整備



赤司 祥一
(つくし野)



市の歌の小中学校導入は

答 より積極的な活用を推進を図っていく

問 ちくしのコレクションとして登録されている5曲の市の歌を、小中学校で教えたり、運動会で踊ったりなど導入できないか。

答 今年度、市内小中学校にちくしのコレクションCDとつくしのロックンロールのダンス指導動画付DVDを配布し、運動会でのダンス、掃除や昼休み時間流す等、様々な場面での活用を校長会で依頼した。また、つくしのロックンロール吹奏楽版楽譜が完成したので、市内4高校にも提供を行い、授業や部活での活用等より積極



的な活用推進を図っていく。

問 JR二日市駅東口のロータリー中央にあるモニュメントへの時計設置など、JRと共同で改良できないか。

答 新しくしちゃんへの更新は、モニュメントの在り方を含め、関係団体などの意見も伺ったうえで検討していく。

問 天拝山駅の外観を紫色等に塗り替えるなど、市をPRできるものにJRと協議しリアルできないか。

答 JRが将来的に改修を行う場合には、市のPRに繋がるリアルとなるよう要請したいと考えている。

学校給食費



田中 允 (一)

無償化への考えは

答 情報収集に努め

然るべき対応を検討する



問 令和6年度の学校給食費の滞納状況や主な滞納理由は。

答 学校給食費の滞納件数は小学校・中学校それぞれ27件となっている。主な滞納理由は、経済的なものや給食費の支払いに対する意識の低さなどがある。

問 市長の学校給食費無償化の見解は。

市長 国が小学校の無償化を令和8年度から実施予定とされているが、現在のところ具体的な制度設計等が示されていないので情報収集に努めしかるべき対応ができるよう検討する。



県道の道路拡幅は

問 県道601号の道路拡幅は、以前から要望が上がっていたものの今日まで放置されたままになっている。県との協議や要望はどのように対応されているのか。

答 地元からの道路拡幅の要望もあり那珂県土整備事務所へ対策の検討をお願いしている。市としては地元の皆様と連携しながら県の事業化を促進するために協力し、離合困難箇所の解消に繋げていきたいと考えている。



公共交通の対策は

問 高齢化が進む天拝坂地区や杉塚の交通対策の現状と今後の計画の見解は。

答 西鉄バス南ヶ丘線及びカミリーヤ巡回福祉バスが運行されている。このうち、南ヶ丘線は、昨年、運転手不足を理由に路線廃止の申し出があったが、交通手段を守るため太宰府市とともに赤字補填を行い令和7年4月以降も運行を継続できている。現在、山家、筑紫、筑紫南地域で代替交通手段であるデマンド交通の導入に向けた検討を進めており、取組が具現化した後、二日市地域での公共交通のあり方も検討していく。

9月定例会 審議結果 (8月29日～9月26日)

条例・・・3件 (原案可決)

補正予算・・・5件 (原案可決)

報告・・・3件

その他・・・1件 (原案可決)

・工事請負契約の締結について

人事案件・・・1件 (同意)

・筑紫野市固定資産評価審査委員会委員 白石 誠氏

決算・・・12件 (認定)

専決処分・・・1件 (承認)

請願・・・1件 (採択)

・朝倉街道駅周辺の交通安全対策の実施を求める請願について

発議・・・1件 (原案可決)

・朝倉街道駅周辺の交通安全対策の実施を求める意見書

令和7年第5回9月定例会の審議議案等一覧 (賛否が分かれた案件のみを掲載)

議案等名	議員氏名	つくし野							市民会議						公明党			一	一	一	議長	採決結果	
		横尾	赤司泰	高原	八尋	城	前田	榎木	赤司祥	上村	辻本	西村	白石	段下	吉村	春口	坂口	宮崎	山本	田中	古賀		佐々木
認定第1号 令和6年度筑紫野市一般会計 歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○		可決

○→賛成、●→反対、棄→棄権、欠→欠席 ※議長は賛否が同数になった場合を除いて採決には参加できません。